

第19回日本水環境学会シンポジウム
(2016年9月13～15日, 於: 秋田県立大学秋田キャンパス)

		A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	アトリウム
		A 211	A 304	A 303	A 305	E 106	E 125	E 126	
9月13日 (火)	午前 9:00～12:30	オルガノセッション				嫌気性微生物処理 「嫌気性微生物処理の 技術開発と実用化の 最新動向」	身近な生活環境 「いま, 身近な水環境へ 排出されているもの -有害化学物質を中心に-」	研究集会 (電気化学)	受付・ 企業展示・ 休憩所
	昼休み 12:40～13:30	ランチョンセミナー			研究集会 (農産業)	研究集会 (WEE21)	研究集会 (身近な生活)		
	午後 13:30～17:00	水環境と洗剤 「生活関連化学物質に 関する環境研究: 環境・生物試料の分析法 と環境実態の解明(3)」	膜を利用した水処理技術 「健全な水環境と 水循環の創造のための 膜技術の展開」	バイオアッセイによる 安全性評価 「バイオアッセイ再考」	農産業に関わる水・ バイオマス循環技術 「農産業に関わる水・ バイオマス利用の 現状と課題」	水環境教育 (WEE21) 「東北の事例から見る 水環境教育の実践の あり方と課題」	生物膜法 「アジア地域等の 水環境改善研究強化と アフォーダブル技術導入 システム展開戦略」	電気化学的技術 「電気化学的技術の 環境プロセスへの応用」	
	夕 17:10～17:50			メタウォーター賞 受賞者講演					
	19:00～21:00	懇親会: 秋田ビューホテル (秋田駅前)							
9月14日 (水)	午前 9:00～12:30	産業排水の処理・ 回収技術 「低コスト・省エネルギー 型の水処理技術(1)」	ノンポイント汚染 「ノンポイント汚染研究 の新たな展開 ～受水域の視点から」		熱帯・亜熱帯地域水環境: 「熱帯・亜熱帯地域の 水環境の現状・課題 (主として陸水の視点から)」	環境省 環境研究技術室 「環境技術実証事業で 実証した水質浄化等技術」	MS 技術 「MS 技術を応用した 環境リスク把握」	湿地・沿岸域 「湿地・湖沼・沿岸域の動 態と保全, 八郎潟のいま」	受付・ 企業展示・ 休憩所
	昼休み 12:40～13:30	研究集会 (紫外線)	研究集会 (ノンポイント)						
	午後 13:30～17:00	紫外線を利用した 水処理技術 「UV-LEDと紫外線技術 の新展開」	産業排水の処理・ 回収技術 「低コスト・省エネルギー 型の水処理技術(2)」	特別講演会 「震災・防災と水環境」 (東北支部企画)	システム解析 「水環境分野のモデリング -モデルの意義を考える-		微生物生態と水環境工学 (旧ポピュレーション ダイナミクス) 「微生物生態と 水環境工学の今と未来」		